

第8回 あきたアートはだしのこころ



「おてがみ」戸嶋 諒

はだしのニニ

2024 2/10 sat. _ 17 sat.

「会場」 秋田県指定有形文化財
旧松倉家住宅

志人

山川冬樹

starRo

秘埜

長浜谷晋

三上健太郎

佐藤元氣

徐津君

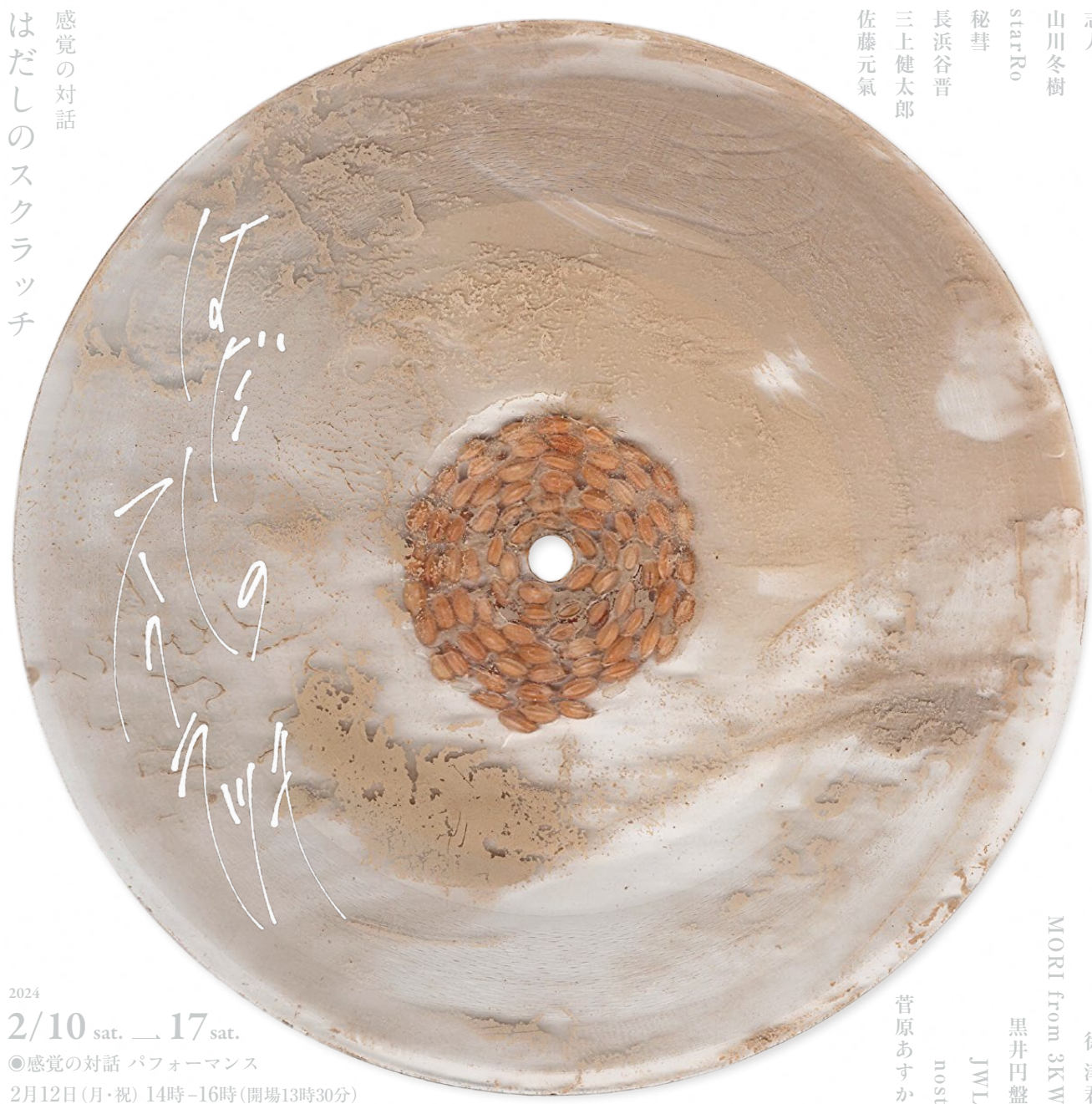
MORI from 3KW

黒井円盤

JWL

most

菅原あすか



感覚の対話

はだしのスクラッチ

2024
2/10 sat. _ 17 sat.
◎感覚の対話 パフォーマンス
2月12日(月・祝) 14時-16時(開場13時30分)

はだしのこころ

あなたのわたしのわたしたちの

はだしのこころに

ふれるゆきぶられるつながる

「はだしのこころ」題字／工藤孟彦

公募展

みんなのはだしのこころ

応募作品の展示

秋田の地で生まれた「はだしのこころ」をした作品たち。さまざまなたとえとさまざまな表現と、出会い、対話するまじりのリビングのような展覧会。

感覚の対話

はだしのスクラッチ

身に起こるどうしようもないスクラッチ（傷）。消える傷もあれば消えない傷もある。誰かの傷に触れた時には、なぜかその感覚に自然に思いをよせ、意識にほんの少しだけ近づけるような気がします。ほんの少し・・・。そしていつしか誰かの心を震わせるようなスクラッチを奏で、感覚で対話できるかもしれません。

● 誰かのスクラッチ（傷）を見た時に自然と溢れ出る

感覚と対話して生まれた音や言葉の記録を展示します。

「音を見ている」

聴覚に着目した時間です。

音から見える世界を覗いてみます。

企画／OVO

関連イベント

感覚の対話 パフォーマンス

● 出演作家によるパフォーマンス

会場／旧松倉家住宅内 米蔵

日時／2月12日(月・祝) 14時～16時(13時30分開場)

【要予約】 定員／30名 観覧無料

QRコードからお申し込みください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。



感覚の対話 「はだしのスクラッチ」 出演作家

志人 シビット

語部・声・Vocal Artist

独自の日本語表現の探求により音楽に秘められた全く新しい可能性を示す。音楽制作のみならず、舞台芸術、古典芸能の語部やアーティストらと協働して分野を超えた活動を行う。京都国際舞台芸術祭2016では松本雄吉(維新派・演出)内橋和久(音楽・演奏) [PORTAL]の舞台にて主演を担う他、「音で観るダンス」(https://otodemiru.net/)では、音により視覚情報を補助する音声ガイドを担当(2018)。藝大プロジェクト2022「藝大百鬼夜行」ではストラヴィンスキー「兵士の物語」を川村亘平斎(影絵師)×志人(語部)×藝大生で公演。漢検・漢字博物館(漢字ミュージアム)での「企画展「カンジ・ムジカ」-春と愛と漢字に溺れる、音とアートの企画展-」(2020)では、言葉の起源を表現した空間演出を行う等、言葉と音の源流を遡上する芸術活動を行っている。2021年にセルフ・プロデュースアルバム「心眼銀河-SHINGANGINGA-」視覚詩・触覚詩 心眼銀河 書契」を発表。



山川冬樹 やまかわふゆき

現代美術家、ホーメイ歌手、パフォーマー、秋田公立美術大学准教授

自らの声・身体を媒体に視覚、聴覚、皮膚感覚に訴えかける表現で、音楽/現代美術/舞台芸術の境界を超えて活動。己の身体をテクノロジーによって音や光に拡張するパフォーマンスや、南シベリアの伝統歌唱「ホーメイ」を得意とし、ヴェネツィア・ビエンナーレ、フジロック・フェスティバル、国内外のノイズ/即興音楽シーンなど、ジャンルを横断しながらこれまでに16カ国で公演を行う。現代美術の分野では、マスメディアと個人をめぐる記憶を扱ったインスタレーション『The Voice-over』(1997～2008/東京都現代美術館蔵)、「バ」という音節の所有権を、一人のアートコレクターに100万円で販売することで成立するパフォーマンス『「バ」日誌メント』(2011～現在)などを発表。ハンセン病療養所(瀬戸内国際芸術祭/大島青松園)や帰還困難区域(Don't Follow The Wind展/グランギニョル未来のメンバーとして)での長期的な取り組みもある。2015年横浜文化賞 文化・芸術奨励賞受賞。秋田公立美術大学アーツ&ルーツ専攻、大学院複合芸術研究科准教授。



Photo: Yusuke Tsuchida

starRo スターロー

1975年6月1日鳥取県米子市生まれ。東京、横浜、ボストン、シドニーと転々としながら育つ。1999年大学卒業後17年間会社員として勤務、39歳で音楽家としてプロに転身。2016年度グラミー賞にノミネート以降、13年間の米国在住から日本帰国。音楽活動の傍ら、メンタルヘルス/社会問題に関する執筆やワークショップなどにも従事。2022年12月参加した仙北市関わり創出事業を通して仙北市の魅力とポテンシャルを認識し、2023年4月に地域おこし協力隊リトリート担当に就任。



イベント情報などの詳細はSNSで随時発信します！

第8回 あきたアートはだしのこころ

会場 | 秋田県指定有形文化財「旧松倉家住宅」〒010-0925 秋田県秋田市旭南二丁目7番29号

会期 | 2024年2月10日(土)～2月17日(土)

休館日 | 2月13日(火)

時間 | 11:00～18:00

観覧料 | 無料

主催／秋田市

企画・運営／NPO法人アートリンクうちのあかり

後援／秋田県、秋田県教育委員会、秋田公立美術大学、秋田市教育委員会(予定)

お問い合わせ先

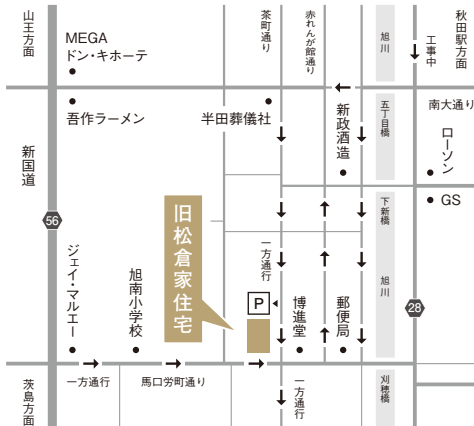
アートリンクうちのあかり「はだしのこころ事務局」

〒010-1636 秋田市新屋比内町11-16

TEL 018-838-4711 ※電話に出られない場合もございます。

E-mail hadashikokoro@gmail.com

web https://hadashi-no-kokoro.com



交通アクセス

◎秋田駅から徒歩約40分、車で約10分

◎駐車場13台(うち障がい者用2台)

駐車場入口の道路は一方通行ですので、大町方面からお越しください

◎秋田中央交通バス路線「新屋線」最寄りバス停=「旭南三丁目」下車 ※公共交通機関のご利用にご協力ください ※近隣店舗駐車場への駐車はご遠慮ください

秘婁／長浜谷晋／三上健太郎／佐藤元氣／徐津君／MORI from 3KW／黒井円盤／JWL／nost／菅原あすか

